

富士山自然学校通信

11月号



【10月の行事より】

10月1日(日) 高指山ハイキングコース(山中湖エコウォーク)

時折り雨がぱらつく天気でしたが、7名が集まり、高浦さんのガイドで高指山を目指しました。鹿鳴館さんに駐車させていただくことにしていましたが、宿泊者の車で一杯だったため、切通峠登山口近くまで進み空き地に停めることにしました。結果として登山コースも変更となり、「リセス」「アロージュ」等のリゾートマンションへの急坂を登り、作業の時に車を停めていた別荘地最上部からハイキングコースに入りました。山頂下の広場付近には**アケビの実**が多数見られ、高浦さんが木に登ってアケビを採ってくれました。一同その場でアケビの甘い汁を吸い笑顔に。高浦さんはその近くのミズキに残る**クマの痕跡**も教えてくれました。



幹に残る爪痕、折れたミズキの枝、黒い糞の塊などです。臨場感のある痕跡でした。

広場から山頂へ。足元には**ヤマラッキョウ**の花が咲き始めていました。午後から雷雨との予報のため、山頂で短めの昼食休憩とし、下山路は切通峠手前の鞍部から駐車場所へ真っ直ぐ下る道を取りました。途中**ヤマトリカブト**の青い花が見事でした。12時半に下山でき、雨に遭わずに済みました。

10月2日(月) 会員集会

今回は、山中湖畔の梁尻から花の都公園までの散策とし、12名が集まりました。花の都公園駐車場に集合し、車3台で湖畔まで移動してのスタート。ホテルマウント富士入口から分岐する梁尻通りを歩きます。この道沿いは古くから別荘地として開発されたようで、由緒ありそうな建物が散見されました。道沿いには草花も抱負で、**リュウノウギク**、**ヤクシソウ**、**キバナアキギリ**、**ナギナタコウジュ**、**ミソソバ**、**アキノウナギツカミ**等が花を咲かせていました。花の都公園では**アカソバ**が一面に濃いピンク色の花を咲かせて見事でした。少々膚寒い天候でしたが、充実した散策になりました。



10月11日(水) 野鳥の森~こうもり穴(会員観察会)

青木が原樹海の観察会です。道の駅「鳴沢」に集合し、まずはこうもり穴へ。回収用の車1台を置いて野鳥の森へ。野鳥の剥製等の展示を見てから樹海遊歩道の散策です。**ツガ**・**アカマツ**・**ヒノキ**の針葉樹を中心に、**ミズナラ**・**リュウブ**・**ヒトツバカエデ**などの広葉樹も多い森になっています。低木では**アセビ**が目立ち、**ツルシキミ**が赤い実を付けていました。樹海の森は土がほとんど無いため、樹木の根は熔岩を驚掴みしており、独特な光景が続きます。水蒸気で膨れ上がった熔岩が崩れた陥没熔岩もそこかしこに見られました。



コースの6割程を過ぎた十字路の交差点にはベンチがあり、ここで昼食休憩。春にはギンリョウソウが見られる所です。後半の「名所」が、かつて「やまたのおろち」と名付けられたヒノキの大木です。根がのたうちまわるように大きく湾曲しています。その先にはツガの大木がありました。アカマツが多くなってくるとコースの終点です。ここにはこうもり穴という熔岩洞窟があります。氷穴・風穴ほど洞内温度が低くないため、コウモリが生息できるとのこと。全員ヘルメットを着用しての入洞ですが、実際、洞内には天井が極端に低いところがあり、ヘルメットなしでは頭が傷だらけになりそうでした。



洞の最奥には格子で仕切られたコウモリの休眠場所があり、夜間になると格子から飛び出してくるとのことです。

野鳥の森に置いてきた車を回収する間、残ったメンバーは併設のクニマス展示館を見学。田沢湖で絶滅したクニマスが西湖で生息している経緯に触れたVTRや水槽で泳ぐクニマスを見ることができました。参加者は9名です。

10月14日（土）石割山ハイキングコース（山中湖エコウォーク）

本年度最後のエコウォークです。きららがイベント準備で使えないため、平野コミセン集合で石割登山口まで車で移動しました。ガイドは齋藤さんです。鮮やかな青紫の**ヤマトリカブト**に励まされながら403段の石段を登ります。富士見平の東屋で一休みし、石割神社へ。足元には**リュウノギク**や**ヤクシソウ**が白や黄色の花を咲かせていました。スギが多かった石段周辺に比ベブナが目立つようになってきました。齋藤さんからは「ブナは腐りやすく木材として役に立たないとされたことから木偏に無し



で樵と書かれた」「石割山は古く生成した花崗岩から出来ていて、この辺りには風化した花崗岩が見られる」等の話がありました。間もなく石割神社に到着。休憩中、御利益があるとされた3回の割れ目ぐりに挑戦する人も。ここから山頂までが急登の連続ですが、最近の整備で大分登りやすくなりました。

登り切った山頂からは正面に富士山と大平山が重なって、雄大な景色が見られました。小休止して、平尾山を目指します。初めはロープ頼りの急下りです。途中、何か所か**リンドウ**が咲いていて、青色の花が鮮やかでした。小ピークを2つほど越して平尾山です。途中、朱色に染まった鮮やかな**マユミ**の実や赤紫の**ヤマラッキョウ**が目を楽しませてくれました。平尾山で昼食休憩。眺望の良い場所でススキ越しの富士山がきれいでした。平尾山からは尾根をたどり、ダムを経て駐車場へ下るコースで下山。好天に恵まれ、気持ちの良い一日でしたが、参加者が6名と少なかったのが残念です。



【11月の予定】

11月6日（月） 会員集会

開催場所：旭日丘公民館

開始時間：午後1時半

「今年度のエコウォーク・観察会を振り返って」

終了後、時間があれば付近の紅葉を散策

【予告】

12月4日（月）冬季講座「富士山に生息する鳥類とその生態」 講師 水村春香（富士山科学研究所）

開催場所：旭日丘公民館（予定）

開始時間：午後1時半

講演概要：日本には様々な火山が存在し、多くの人々が火山の麓に住んでいます。これらの火山で起こった様々な噴火とそのしくみを理解することが、防災・減災へつながります。噴火による災害からいかに身を守り、どのようにして火山と共に生きていくのか。講演を通して考えます。